

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R3. 10. 22



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください<http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

学校行事の再開と子どもの輝き

那加三スポーツフェスティバルを、直前に控え、学校では学級の種目練習、学年の合同練習に熱を帯びています。



毎日の生活を日常とするならば、スポーツフェスティバルや、校外学習は特別な行事といえます。日常ではない行事は、その特別な存在から、子どもたちの興味や意欲を高め、学級、学年、学校をひとつにする働きがあります。

ご家庭にも、旅行やスポーツをするなど、特別なイベントがあると思います。その特別なイベントは、子どもたちを楽しみやすい気持ちにするものであったり、心に残る思い出となったりするものです。ご家庭のイベントの中で、きっとお子さんは楽しそうな笑顔で、キラキラとした姿をしていると思います。

新型コロナウイルス感染防止の中、3密を避けることから、いくつかの学校行事が中止・延期となりました。その生活の中でも、子どもたちは日常の努力を積み重ね、自分の喜びや自信を見つけてきたことに感心するほどです。

気を緩めてはいけませんが、夏以降の危機的状況を少し越え、那加三スポーツフェスティバルなどの行事を迎えられるようになったことは、本当に嬉しいことです。保護者の皆様のお子さんへの安全指導や、生活習慣づくりのご助言にあらためて感謝申し上げます。

今後、那加三スポーツフェスティバル、修学旅行、野外学習、校外学習など、少しずつではありますが学校行事が実施されていきます。こうした特別な教育活動の中で、子どもたちは日常とは違う取り組みをして、普段では学べないことを学習し、友達とのよい関わり方を学んでいきます。行事を通して子どもたちの輝きはますます増すことでしょう。そして、ご家庭で励ましていただいたり、ほめていただいたりすることで、子どもたちの輝きはさらに大きなものとなっていきます。那加三スポーツフェスティバルの際には、どんな練習に取り組んでいるのか、ぜひご家庭で話題となさってください。当日のご参観、お待ちしております。

(文責 校長 加藤浩幸)



【科学の芽コーナー】 11月19日(金曜日)、日本全国で、満月が地球の影に隠れてしまう『部分月食』という珍しい天文現象があります。この日は夕方4時半頃月の出を迎えます。間もなくすると日の入りを迎え、5時半頃には東の空に輝く月が見つけやすくなります。満月のはずですが、部分月食なので月の形は大きく欠けています。6時頃には欠け方が最も大きくなり、その後8時頃までに少しずつ丸い満月に戻っていきます。欠け方がとても大きい部分月食で珍しい天文イベントです。大人の方とお子さんで、ぜひ観てください。詳しくは国立天文台 HP→

